取扱説明書　保管用

蛍光灯型LEDペンダント

（天井付専用）

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方や電球の交換方法、お手入れのし方などご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ　：配線器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。
　　　　　　一般の方の工事は法律で禁じられています。
工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

■仕様

品　名	適合ランプ	定格電圧	周波数	消費電力	入力電流	※台数
YLD-9041-N（単体）	FLI12-PA18D HO（昼白色相当）	AC100/200/242 V	50/60 Hz	55.5 W	0.54 A（100V）	11 台
YLD-9042-N（電源供給用端部）					0.27 A（200V）	22 台
YLD-9043-N（連結用端部）					0.24 A（242V）	25 台
YLD-9044-N（連結用中間部）						

※１回路当たりの最大接続台数(定格15Aの配線器具ご使用時)

この取扱説明書のマークについて

⚠警告　説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。
⚠注意　説明書中の「注意」は、物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
❗　このマークのついている説明文は、必ず守ってください。
⃠　このマークのついている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

施工上・使用上の注意

⚠警告

LED 光源を長時間直視すると目を傷めることがあります。
★十分にご注意下さい。

取り付け方向が指定されている器具は、取扱説明書および本体表示にしたがって、正しい方向に取り付けてください。
★指定以外の方向に取り付けると、火災や感電、器具落下による「けが」の原因となります。

端子台に差し込むケーブルは、必ずＶＶＦΦ 1.6 または Φ2.0 の単線のケーブルで真っ直ぐな線を使用してください。
★指定以外のケーブルや曲がった芯線、汚れた芯線の使用は接触不良による火災や感電事故の原因となります。

ボルト吊り専用器具です。それ以外の取付け方はできません。
★器具の落下による、器具その他の破損やケガの原因となります。

次のような場所には取り付けないでください。
傾斜天井および天井面以外の場所。　○補強材の無い場所への取り付け。
○　石膏ボードなど弱い建材面への取り付け。　○凹凸のある面には取り付けないでください。
★いずれの場合も器具の落下による、器具その他の破損やケガの原因となります。
○サウナへの使用
★器具の破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。

一般屋内用器具です。屋外や浴室などの湿気の多い場所では使用できません。
★感電事故や漏電の原因となります。

ドライバーなどの異物を差し込まないでください。
★感電事故の原因となります。

器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります。

器具を布などで覆わないでください。
★過熱して、発煙・発火や LED 光源寿命低下の原因となります。

⚠注意

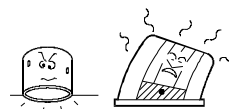
照明器具には寿命があります。設置後、通常のご使用で８～１０年後には外観に異常が無くても内部劣化が進んでおります。点検・交換をお勧めします。※通常の使用条件とは周囲温度 30℃、年間 3000 時間点灯です。(JIS C8105-1 解説による)
周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。

ＡＣ１００/200/242V専用です。必ずＡＣ１００/200/242Vの電源で使用してください。
★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し、火災の原因となることがあります。
低い電圧で使用すると、不点灯やチラつきなどの不良点灯状態になります。また、器具の故障の原因となります。

この器具は周囲温度５℃～３５℃の中で使用してください。
★過熱して発煙や発火の原因となります。

調光器（ライトコントロール）との併用は出来ません
★不良点灯や調光器、照明器具の故障また火災の原因となります。

温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。
★異常過熱によるカバーの変形や火災の原因となります。

カバー・フードのある器具でヒビの入ったカバーや、欠けたカバーは使用しないでください。
★カバーの破損、落下の原因となります。

⚠注 意

🚫 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。

🚫 点灯中や消灯直後のランプ、器具内には触らないでください。 **★火傷の原因となります。**

❗ 同品名商品のLED光源でも色・明るさに多少のバラつきがある場合があります。予めご了承下さい。

❗ 照射距離が近い場合や照射面によっては光ムラが気になる場合があります。予めご了承下さい。

❗ 他の電気機器からの影響による電源電圧の変動によりちらつく事があります。予めご了承下さい。

各部の名称

（説明図は、一部を省略抽象化した図です。）
（不足している部品があった場合には、お買い上げ店または山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。）

【器具構成図】

連結仕様（YLD-9042-N+YLD-9044-N+YLD-9043-N）

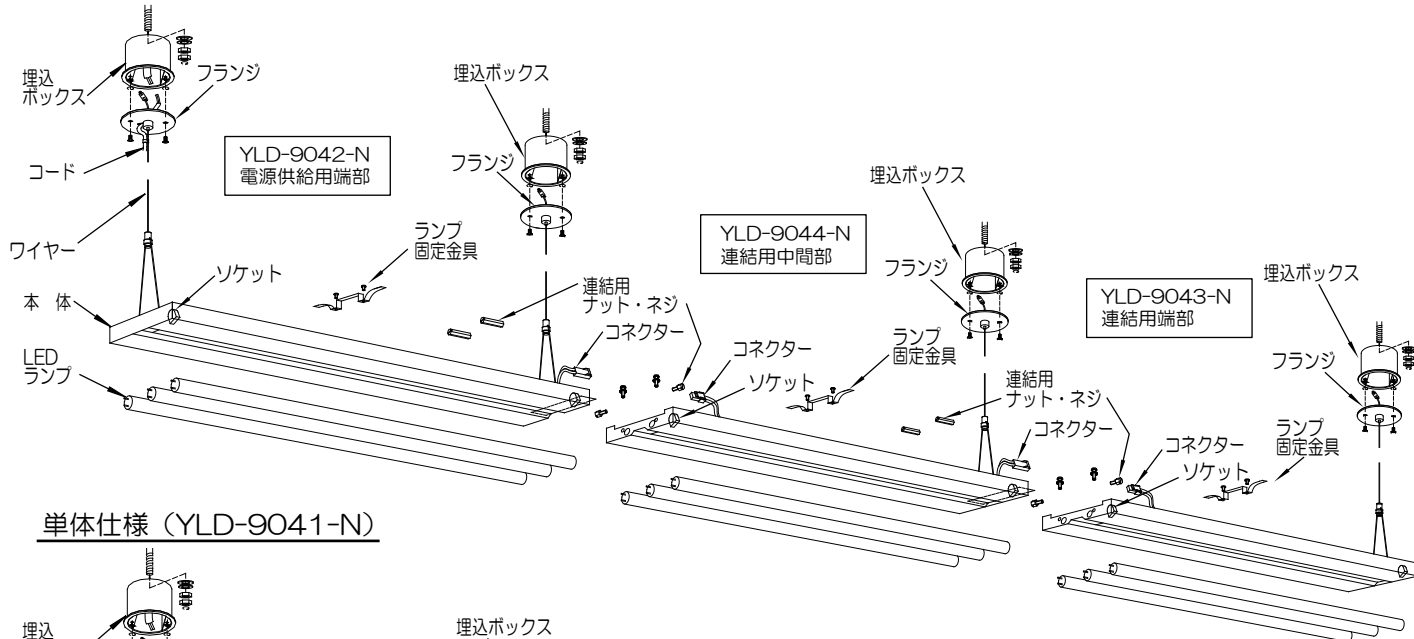
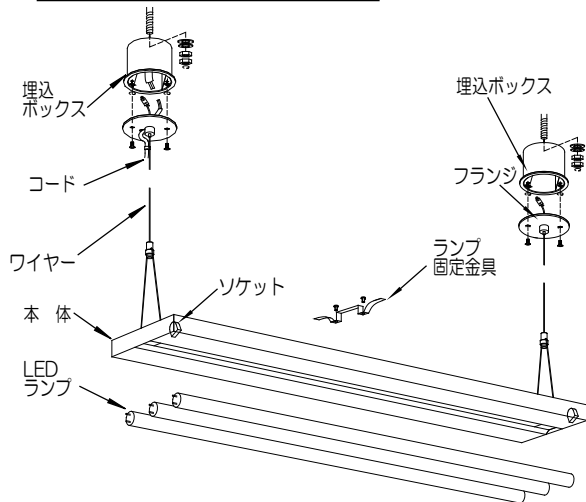
YLD-9042-N
電源供給用端部

YLD-9044-N
連結用中間部

YLD-9043-N
連結用端部

埋込ボックス
フランジ
コード
ワイヤー
ソケット
本 体
LEDランプ
ランプ固定金具
連結用ナット・ネジ
コネクター

単体仕様（YLD-9041-N）

埋込ボックス
フランジ
コード
ワイヤー
ソケット
本 体
LEDランプ
ランプ固定金具

【付 属 品】

LEDランプ・・・・・3本

取り扱い説明書・・・1枚
（本書）

保証とアフターサービスについて・・・1枚

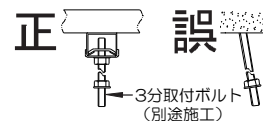
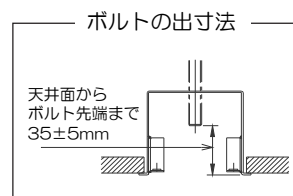
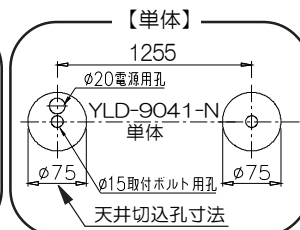
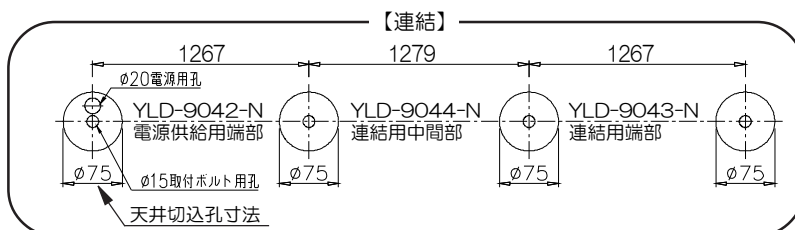
取り付け場所の確認

⚠**警 告** ❗ 器具の取付は、重量の耐える所に説明書に従い確実に行なってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下による「ケガ」や火災、感電事故の原因となることがあります。

●器具を取り付ける前に

1.天井切込穴および取り付けボルト位置・取り付けボルトの長さを確認してください。
2.取付ボルトはレースウエイなどを利用して必ず垂直におろしてください。

正 **誤**

3分取付ボルト
（別途施工）

取付ボルトピッチと天井切込孔寸法

取り付け方

⚠注 意 ❗必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

⚠警 告 ❗器具の取り付けは、説明書に従い確実に行なってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。

●器具を取り付ける前にM4固定ネジをゆるめフランジを外します。
●「電源供給用端部」「連結用中間部」「連結用端部」の順で取り付けます。

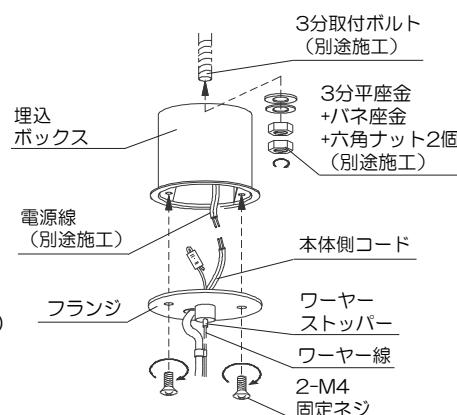
3分取付ボルト（別途施工）
埋込ボックス
3分平座金 +バネ座金 +六角ナット2個（別途施工）
電源線（別途施工）
本体側コード
フランジ
ワーヤーストッパー
ワーヤー線
2-M4固定ネジ

1.埋込ボックスを取り付けます。

①埋込ボックスの電源穴より、あらかじめ電源線を引き込んでください。
②埋込ボックスを取り付けボルト（別途）で　天井部に固定してください。

2.器具を取付ます。

①電源線と本体側コードを結線してください。
②フランジをM4固定ネジで埋め込みボックスに固定してください。

⚠警 告 ❗器具にはD種接地工事を行ってください。（AC100Vの場合は除く）
★アースが不完全な場合は、火災や感電事故の原因となります。

3.吊り下げ高さの調節について

ワイヤーストッパーを調節してお好みの高さに設定します。
最大高=1.1m（出荷時のもの）～最小高=0.3mの範囲内で調整可能です。

短くする場合

●ワイヤーストッパーの中にワイヤー線をまっすぐに押し込みます。
※ワイヤーストッパーの先端部を片手で上に押しながらワイヤー部を押しこむと楽におこなえます。

長くする場合

①ワイヤーストッパーの先端部を片手で上に押しながらワイヤー線をまっすぐ下に引き出します。
②長さが決まったらストッパー先端部を放します。（ワイヤー線はそこで固定されます。）

調整したワイヤー線の長さに合わせ電源コードの長さを調節します。
たるんだ分の電源コードはフランジ内部に押し込みます。

4.本体を連結します。（連結仕様の場合）

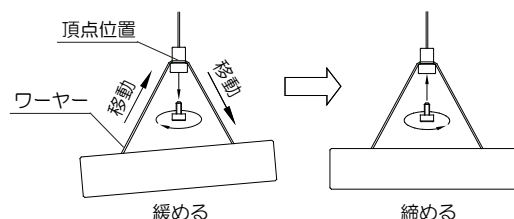
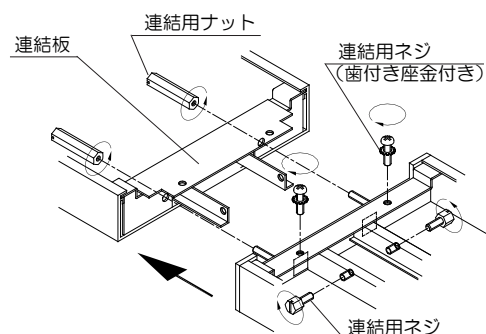
※連結数が少ない場合（2～3連結）は、あらかじめ下場で器具を連結してから天井に取り付けると楽におこなえます。すべての連結用ナット・ネジは一度に本締めせず、徐々に均等に締め上げてください。

①先に取り付けた灯具の連結板に、連結用灯具部を合わせ入れ、連結ナット・ネジにて水平レベルを合わせながら仮止めしてください。

②連結部の歪み・隙間・段差が無いよう調節確認後、完全に固定してください。

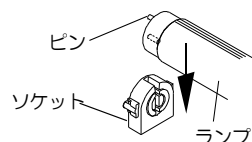
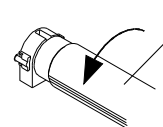
③コネクターを接続してください。

連結板
連結用ナット
連結用ネジ（歯付き座金付き）
連結用ネジ

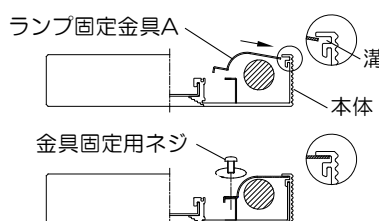
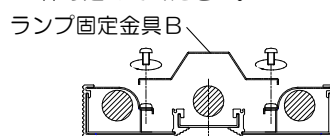
<本体傾きの調節について>
吊り具下部のネジを緩め、ワイヤーの頂点位置を移動させ再度締めて固定してください。

5. LEDランプをセットします。

※ランプAC INシールと　ランプ電源供給部シールの方向を合わせ、ランプを取り付けてください。

⚠注 意 ❗ランプは乱暴に扱わないでください。
★ランプが割れてけがをする恐れがあります。

1. ピンを溝にはめ込む

2. 回転させる

※発光面が必ず上になるようにセットしてください。
（※中央部のみ下向き）

3.ランプ固定金具A・Bを取り付けます。

①本体内側の溝にランプ固定金具Aの先端部を差し込み、セットした後金具固定用ネジを締め込んでください。

②ランプ固定金具Bをセットした後、金具固定用ネジを締め込んでください。

スイッチ操作

壁スイッチにて「ON－OFF」操作を行います。

お手入れについて

⚠注意 ❗ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

● 1 年に 1 回はお手入れを行い異常が無いか点検をして下さい。
また 3 年に 1 回は専門業者・有資格者による点検を依頼して下さい。
★点検を行なわずに長時間使用し続けますと、まれに発煙・発火・感電に至る恐れがあります。

●こまめに清掃を：照明器具が汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。
定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

⚠注意

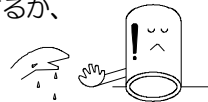
●ランプの交換やお手入れをするときには、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。
★感電事故の原因となります。

●スイッチを切った直後のランプは熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチやタオル等を使って交換してください。
★火傷の原因となります。

●濡れた手で触らないでください。**★感電の原因となります。**

●ランプは乱暴に扱わないでください。**★ランプが割れてけがをする恐れがあります。**

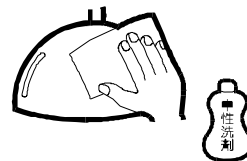
●適合ランプ以外のランプは使用しないでください。表紙「■仕様」欄を確認し、正しいランプをご使用ください。
★不適合なランプを使用すると不点灯や点灯不良（不点灯やチラつき）の原因となります。

●シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。
★器具に傷をつけたり変色や変質の原因となります。

■光源ユニットについて

●LED 照明器具の光源寿命（※）は、40,000 時間です。（照明器具の寿命とは異なります。）
※光源寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の 70% に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

⚠注意 ❗ この器具は構造上お客様が光源ユニットを交換することができません。
メンテナンスの際は、別紙の山田照明サービス受付窓口までご相談ください。

■お手のしかた

①スイッチを切ります。
②柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
③汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
④最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。

■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、**器具の品名**（器具本体のラベルでご確認ください）、**故障の状況**、**ご使用期間**をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口までご相談ください。